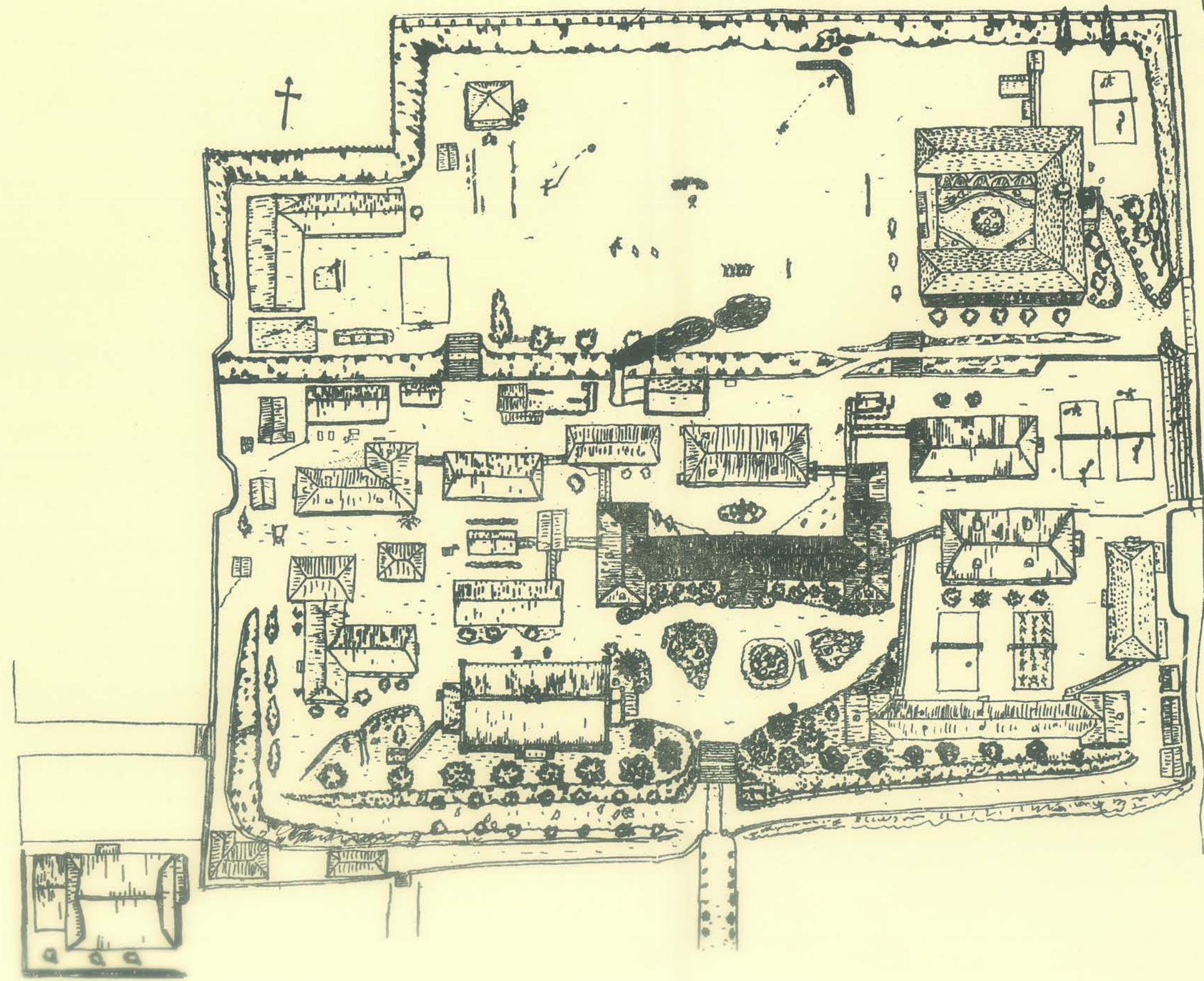


神戸高等商業学校俯瞰圖



神戸高等商業學校沿革略

- 明治35年 3月27日、勅令第98號ヲ以テ本校ヲ設立セラル。是ヨリ先キ明治32年文部省ハ高等商業學校増設ノ必要ヲ認メ第二高等商業學校設立ノ費用ヲ第14帝國議會ニ要求シ、同33年3月設立委員ヲ設ケテ之カ創立ニ着手セルモノ即チ本校ナリ。
- 同月27日、勅令第99號ヲ以テ本校職員ノ定員ヲ定メラル。(校長1名、教授3名、助教2名、書記3名)
- 6月、校舎建築ノ工事ニ着手ス。校舎ノ位置ハ神戸市野崎通一丁目(當時葺合町筒井村)ニ在リ。即チ摩耶山麓ノ新開地ニシテ北ハ山ヲ負ヒ南ハ海ニ臨ミ土地高燥寒喧好適ノ地ナリ。其敷地11,500餘坪ト創立費中五萬圓ハ神戸市ノ獻納ニ係レリ。
- 36年 1月9日、東京高等商業學校教授水島鏡也校長ニ任セラル。
- 同月21日、文部省告示第7號ヲ以テ本校事務所ヲ文部省内ニ設ケラレ次テ29日告示第18號ヲ以テ2月1日ヨリ之ヲ在神戸市本校内ニ移サル。4月1日ヨリ専門學校令ノ施行及實業學校令ノ改正ニ依リテ本校ヲ實業專門學校ト定メラル。5月15日、授業ヲ開始ス。6月2日、教育ニ關スル親署ノ勅語ヲ下賜セラル。10月25日、開校式ヲ舉行ス。文部大臣代理實業學務局長工學博士眞野文二臨場セラル。爾來此ノ日ヲ以テ開校記念日ト定ム。
- 39年 6月1日ヨリ公衆ニ本校圖書ノ閲覽及商品標本陳列室ノ縱覽ヲ許ス。
- 40年 4月8日、第1回卒業式ヲ舉行ス(卒業生92名)
- 同月15日、校長水島鏡也文官分限令第11條第1項第4號ニ依リ 休職ヲ命セラレ 教授東廣五郎校長事務取扱ヲ命セラル。
- 41年 2月25日、休職校長水島鏡也復職ヲ命セラレ 教授東廣五郎校長事務取扱ヲ免セラル。
- 4月6日、第2回卒業式ヲ舉行ス(卒業生142名)
- 7月22日、寄宿舍規則ヲ制定ス。9月14日、本校規則中第7條ヲ改正シ學年ノ5月始4月終ヲ4月始3月終ニ改ム。
- 42年 3月20日、第3回卒業式ヲ舉行ス(卒業生101名)
- 43年 3月19日、第4回卒業式ヲ舉行ス(卒業生107名)
- 44年 3月20日、第5回卒業式ヲ舉行ス(卒業生108名)
- 45年 3月18日、第6回卒業式ヲ舉行ス(卒業生128名)
- 大正2年 3月17日、第7回卒業式ヲ舉行ス(卒業生123名)
- 10月25日、開校第10周年記念祭ヲ舉行ス。
- 3年 3月16日、第8回卒業式ヲ舉行ス(卒業生122名)
- 8月30日、事務管掌ノ一分課トシテ調査課ヲ新設ス。
- 4年 3月15日、第9回卒業式ヲ舉行ス(卒業生117名)
- 10月22日、天皇陛下御眞影ヲ下賜セラル。
- 5年 3月15日、第10回卒業式ヲ舉行ス(卒業生121名)
- 12月22日、皇后陛下 皇太子殿下御眞影ヲ下賜セラル。
- 6年 3月14日、第11回卒業式ヲ舉行ス(卒業生142名)
- 7年 3月14日、第12回卒業式ヲ舉行ス(卒業生133名)
- 8年 3月14日、第13回卒業式ヲ舉行ス(卒業生139名)
- 5月29日、文部大臣中橋徳五郎本校ヲ巡視セラル。10月10日、本校商業研究所假規定ヲ制定シ調査課ヲ廢ス。
- 10月2日、文部大臣中橋徳五郎本校ヲ巡視セラル
- 9年 3月10日、第14回卒業式ヲ舉行ス(卒業生140名)
- 10月30日、教育勅語煥發第30周年記念式ヲ舉行ス。
- 10年 3月11日、第15回卒業式ヲ舉行ス(卒業生162名)
- 6月5日、兼松記念館開館式ヲ舉行ス。
- 11年 3月11日、第16回卒業式ヲ舉行ス(卒業生230名)
- 12年 3月14日、第17回卒業式ヲ舉行ス(卒業生203名)
- 3月23日、神戸商業大學設立ニ關スル豫算案兩院ヲ通過ス。
- 5月13日—15日、開校第20周年記念祭並ニ昇格祝賀會ヲ舉行ス。本校開校記念日ハ 従來明治36年開校式ヲ舉行シタル10月25日ナリシテ本年ヨリ同年授業ヲ開始シタル5月15日ニ改ム。
- 13年 3月13日、第18回卒業式ヲ舉行ス(卒業生223名)
- 14年 3月13日、第19回卒業式ヲ舉行ス(卒業生237名)
- 7月7日、校長水島鏡也辭職セラレ 教授田崎慎治神戸高等商業學校長ニ任セラル。
- 8月6日、前校長水島鏡也神戸高等商業學校名譽教授ノ名稱ヲ授ケラル。
- 10月17日、前校長水島鏡也氏壽像除幕式ヲ舉行ス。
- 15年 3月13日、第20回卒業式ヲ舉行ス(卒業生228名)
- 昭和2年 3月12日、第21回卒業式ヲ舉行ス(卒業生263名)
- 3年 3月10日、第22回卒業式ヲ舉行ス(卒業生283名)
- 11月2日、名譽教授水島鏡也氏薨去セラル。
- 12月2日、故名譽教授水島鏡也氏ノ校葬本校校庭ニテ舉行。
- 4年 3月9日、第23回卒業式ヲ舉行ス(卒業生 名)

職員名簿

(昭和四年三月一日現在)

○學校長	B. C. (Birmingham University)	商學士	田崎慎治	長崎
○教授			原口亮平	兵庫
商業數學、會計學、研究指導(會計學)			學校長	田崎慎治
研究指導(共同海損)(兼)		文學博士	石橋五郎	千葉
研究指導(經濟地理)(兼)	京都帝國大學教授	文學博士	內池廉吉	福島
倉庫及市業(兼)	東京商科大學教授	法學博士	烏賀陽然	京都
商法(兼)	京都帝國大學教授	法學博士	小川忠藏	宮城
英語、修身、研究指導(商工心理)	B. A. (Oberlin University) M. A. (Harvard University)	法學博士	瀧谷善一	大阪
商業政策、保險、研究指導(商業政策)		法學博士	齋藤常三郎	福島
民法、破產法、研究指導(信託法及親族、相續法)		M. A. (Columbia University) B. D. (New York University)	日野真澄	京都
英語、商業道德			榎原叔雄	愛知
商業文、國語			丸谷喜市	兵庫
經濟原論、經濟通論、研究指導(經濟原論)		商學士	須藤文吉	新潟
商業算術			渡邊撫松	福島
商品學、物理、研究指導(商品學)	B. A. (Lake Forest University) M. A. (Michigan University) Ph. D. (New York University)	文學士	竹原常太	岡山
英語			内多精一	三重
英語		商學士	増井光藏	兵庫
研究指導(外國為替)		文學士	佐々木圓梁	福井
獨語、商業道德			鈴木富太郎	山梨
英語	B. A. (Leland Stanford Jr. University)	商學士	花戸龍藏	廣島
財政學、外國書講讀、研究指導(財政學)			坂本彌三郎	廣島
經濟學史、經濟通論、研究指導(經濟學史)		商學士	八木助市	廣島
工學政策、外國書講讀、研究指導(工業政策)		商學士	北村五良	大阪
海上保險、交通、研究指導(海上保險)		商學士	田中金司	群馬
外國為替、銀行及金融、貨幣論、研究指導(銀行及金融)			鎌田春雄	大阪
國語、作文		商學士	福田敬太郎	大阪
取引所、外國書講讀			五百嶽頭真治郎	大阪
(在外研究員)		商學士	平井泰太郎	大阪
經營學、市場論、外國書講讀、研究指導(經營學)			田中保太郎	兵庫
商社、民法、英法、外國書講讀、研究指導(英法)	J. D. (Chicago University)			

簿記(兼)	生徒主事	河部繁一	靜岡
(在外研究員)	商學士	生島廣治郎	兵庫
(在外研究員)	商學士	林健二	兵庫
(在外研究員)	商學士	宮下孝吉	靜岡
(在外研究員)	法學士	柚木馨	鹿兒島
(在外研究員)	商學士	柴田銀次郎	東京
○助教授			
體操		肥後延壽	鹿兒島
書法		吉田重紀	奈良
體操		多田德雄	廣島
(在外研究員)		佐野一彦	東京
佛語		平山信一	鹿兒島
○配屬將校			
教練	步兵第七十聯隊附	步兵中佐	平野庫次郎
○講師(囑託順)			宮崎
佛語			厚母清一
經濟學			津村秀松
獨語、英語			山口造酒
商品學、化學			大山爾也
經濟地理			伏見義夫
研究指導(海運)			上谷續兵庫
國際法			落合太郎
商業文			齊藤豊太郎
經濟史、研究指導(經濟史)			坂西由藏
西語			佐藤久平
代數			大河原憲
幾何			三浦義藏
貿易實務			水谷一雄
外國書講讀、研究指導(經濟哲學)			勝本鼎一
教練(兼)	休職步兵中尉	生徒主事補	藤原喜代一
英語	Ph. B. (Northwestern University) S. T. B. (Denver University)		小久保定之助

(在外研究員)	理學士	田中薰	東京	○師範		
法學通論	法學士	川上太郎	鳥取	劍道	高橋赳太郎	兵庫
葡語(課外)		中島文重	福岡	柔道	安國幸左衛門	兵庫
(在外研究員)	商學士	金田近二	東京	弓道	大島翼	兵庫
簿記	商學士	岡本真一	兵庫	柔道	村治清治郎	滋賀
商業通論、貿易實務	商學士	新庄博	京都	劍道	樺澤赳雄	兵庫
○教員(嘱託順)				○校醫		
珠算		山本虎之助	兵庫	衛生顧問	兵庫縣立神戶病院 病理科醫長	醫學博士 中院孝圓 新潟
教練助教	休職步兵特務曹長	小畠兵太郎	兵庫	衛生監督	兵庫縣立神戶病院第二內科醫長	醫學博士 大高誠愛媛
○僱外國人教師(就職順)						醫學士 菊名寛一 兵庫
英語	M. A. (Durham University) B. A. (London University)	Cecil W. Davidge	英國	○前教授		
英文簿記、原簿計算、會計監查	英國公認會計士	A. Bayfield	英國	體操、體育顧問		岡田英定
支那語		徐仁怡	支那	經濟通論、研究指導(貨幣及物價)	商學士 谷田義一	
○外國人講師(嘱託順)				○前助教授		
佛語		Henri Perrin	佛國	體操		三枝祐龍
獨語	Ph. D. (Universität Berlin) 高等教員檢定試驗合格(ウアイマル)	Emil Hallier	獨國	○前講師		
英語		W. H. Hickman	英國	數學		平岩慎
英語	B. A. (Pacific University)	W. Deh. Kingsbury	米國	博物		山鳥吉五郎
英語		Hubert Langley	英國	殖民政策		松岡正男
葡語	神戶駐在ブラジル國副領事	Pedro Vicente de Couto	葡國	交通		伊藤重次郎
英語	B. A. (Kingston College)	A. C. Woodsworth	米國	外國經濟事情	法學博士	高柳松一郎
英語	B. A. (University of Illinois) Ph. M. (University of Chicago) M. C. S. (New York University)	Mey. L. Goung	英國	英語		石井卓爾埼玉
英語貿易實踐		Roy Smith	米國	○前外國人講師		
○書記				貿易實務	パチエラー、オブ、アーツ(カエスレアン大學)	Joe J. Mickle 米國
圖書課	書記	鞠谷安太郎	大阪	支那語	マスター、オブ、アーツ(コロンビア大學)	徐東泰 支那
會計課	岡山醫科大學書記	書記(兼)	葛原浩	英語	M. A. (Ripon College) M. D. (Pennsylvania Women's Medical School)	Margaret F. O. C. Parrott 英國
會計課	書記	大崎實	福井	英語	A. P. S. (Metropolitan College of London)	C. B. K. Argall 英國
商業研究所	書記	合田熊平	香川	○前配屬將校		
會計課	書記	杉田源四郎	埼玉			陸軍中佐 赤松寅七
教務課	書記	德富敦	熊本			豫備陸軍大佐 佐藤十郎
庶務課	書記	林田秋男	長崎	○前師範		
學生課	書記	小林勝利	東京	劍道		柳田小太郎

—編輯後記—

丘上生活四年間の謝恩事業の一として自分はこのアルバム編纂事業に従事した。そしてこの考へが全アルバム委員の脳裡に溢れてゐたことを知つたとき此の丘に培はれた筒台精神の力強さを感じずには居られない。このアルバム編纂こそ終生忘れられぬ丘の記念である。編纂を終了して舉つて全委員の前途を祝福したとき若人の胸は躍つた。丘を巣立つ前に一つの事業を纏めたことを何より嬉しい。

—を ぎ —

丘に上りて丘を下る迄。

何たる多事多端の僕等が筒台四星霜の生活であつたでしょう。

殊に最近一ヶ年の夫れさ言へば、

二十五週年記念、御大典、水島名譽教授の薨去、等。

それだけ僕等アルバム委員としての爲すべき事は随分多かつたのです。併し幸にして、今日茲にアルバムを撮影し終る事が得ましたのは一つに他のアルバム委員諸兄の御助力に依るものと確信し、今更ながら僕の委員として爲すところ小なりじを恥づる次第であります。

併し願れば僕の此の一ヶ年のアルバム委員としての生活より得ました最大のもの——夫れは田崎校長の申されました協力一致の精神の大切なる事を痛切に感じたといふことです。

— T. O. 生 —

吾々はアルバムを造るといふ事に對しては早すぎると位ひ早くから又可成り大きな望を以てこの仕事に取り掛つた。そして出来たのがこのアルバムだ。吾々の思ふて居た通りには行き兼ねた。まして三百の同窓から見れば缺點だらけである事もよく判る。吾々としてもつまらないけれども親の子に対する如き愛着を感する若し少しはましむ處もあると褒めて戴いたら吾々の苦心の仕甲斐もあつたといふもの、結果はあまり芳しくないけれども吾々の努力はくんで貴び度い。自分の受持つた學友會の各部が色々と御援助下された事を感謝する。

— 信 岡 美 夫 —

永久に忘れない筒井ケ丘學園の生活を記念すべき意義あるアルバムの編纂に僕の様な者が與つて何等諸兄に満足を與へ得ない事を恥しく思ひます。卒業後折に觸れて此一卷を繕はれる時にお互に通ずる友情を思ひ浮べられる一助ともなれば幸いです。編纂に取掛つた時は當分心配しましたが委員諸兄の一致努力によつて愉快にこの任を果し得た事は喜に堪へません

— 文 田 繁 太 郎 —

私もアルバム委員の一員として過去一ヶ年間微力ながら材料の蒐集編纂に勉め今此處に諸兄に御渡しするこその出來たのが非常に喜ぶものであります。尙今後共諸兄が折に觸れ學生時代を回想するに當つて之がよすがもなれば我々の幸甚とする所であります。

— さ つ た に 一 —

兎に角出來上つたのだ。夏休みに熱い炎天の下を旅行しながらもアルバムは頭から離れない。第一期の試験が終るさ、さあ今ださばかり毎日日々馬力をかけた。三宮三〇八市田寫眞館、三宮三四九八有吉寫眞館と電話は次から次へかけられた明二十一日月曜日經營學說科撮影於商研、海運科撮影於香港丸などいふ字がポールドに現はれたり消したりする。年末々世間は忙しさうに動いてくるにつれて又自分の頭の中もアルバム、アルバム、アルバム一杯になつてしまつた。

それが年が明けると同時に大體に片付いて兎に角編輯だけは一先づ終つたのだ。

思ひ出多きアルバムよ！學校の思ひ出と共にアルバム其の物の思ひ出で永く頭に止るであらう。 — 鳥 本 四 郎 —

譬へそれか

ざんに小さいものであつても、

立派に

生み落されるゝて云ふ事は

確に

すばらしい事なんだ。

と思つた。

— ひ ろ し S —

不満はある。又缺點もある。併し私達の努力の幾分かはその中に現はされてゐることを思へば愛着に似た喜びに、身も心も自づき微笑れて来る。

あわただしかつた四年間の丘の生活を、想ひをアルバムの一卷に託して願れば、丘も亦私にさつて無意義な存在でなかつたことを思ふのである。

— 西 面 孝 一 —

丘の空氣を、いつまでも變らずに、吸ひ得るのがうれしい。丘への愛着に惹かれて、この思ひ出の一卷をくりひろげる時微笑が淋しい心を包んでくれるだらう。このアルバムが何年かの後、みんなの喜ばしい語り草ともなれば、喜び之に過ぎるものはない。

— ゆ あ さ 一 —

吾々がアルバムの編纂を命ぜられたのは一昨年の十二月であつた。それから約一ヶ年餘に亘る活動の結果、今漸く其編纂を完了することの出來たのを衷心より喜びとするものである。出來あがつたアルバムは決して満足なるものではない。しかしあの大冊子の一枚々々を繋つて行つて始終気持ちよく愉快な氣分の中に吾々の丘の生活の記録として又追憶の助として役立つ様に、之を吾々は第一の主眼としたのであつた。始終氣分の轉換を計りながらも其所に或る統一を保たしめる様に苦心したのであつた。

人生の如何なるものかも殆ど考へなかつた入學の當初に比して、今や吾々は到底此の丘の生活に満足の出來ない程に智識の範囲は擴大した。其間にあつて常に吾々を僅から庇護してくれた此の筒台の學園生活、それが吾々は此のアルバムに依て永遠に記録したいと思ふ。

— 吉 井 太 郎 —

小木善造 大橋竹三郎 信岡美夫 薩谷茂治 文田繁太郎
アルバム委員 鳥本四郎 湯浅恂一 吉井太郎 角南浩 西面孝一



アルバム委員会



アルバム編集会

昭和四年三月一日印刷
昭和四年三月九日發行

(非賣品)

編纂兼人 神戸高等商業學校 小木善造
神戸市磯上通一丁目
印刷所 光村印刷株式會社
神戸市元町二丁目
撮影者 市田寫眞館
神戸市三宮町
撮影者 有吉寫眞館
發行所 神戸高等商業學校第二十三回卒業生
記念アルバム編纂委員會